

第1回 1984. 7. 7日

ごあいさつ

この度 私達三人は 日本舞踊・バレエ・モダンダンスのジャンルを超え
"踊りはすべての人のもの" というタイトルのもとに「芸術への招待」を開催
することになりました。

とき 1984. 7. 7 (土) 2時 評論・教育・ジャーナル関係他
7時 目白の地元の方々

ところ 花柳千代舞踊研究所 豊島区目白 2-33-11 (口電山手線)
Tel 971-5839 (目白下車3分)

このつどいは 地元の方々 子供たち 学生たち ひいては道ゆく人々に
稽古場を開放し 日頃お稽古している内容をご披露して一般の方々に
踊りを もっと身近なものに感じて頂くために開催するものです。

それぞれの内容紹介がすみましたら ご質問を受け ご感想をうかがたり
する予定です。

私達は縁あって目白駅からほんの敷分のところに研究所を開設してもう
長い年月がたちますので、まず 地元へ感謝の気持ちをこめて今回の催しを催さ
ますが 地域社会・隣人の方々が共に踊りを自分たちのものとして取り込み
「行動で思考する時代」に備えて 柔軟な発想と生き方を育てるための一助
ともして頂ければ、この上ない幸せです。

まず 手はじめに 地域から小さな運動を起し やがて日本中に この
仕事を広めて行きたいと思えます。

つきましては是非ご高覧の上 ご意見 ご指導を賜りたくご案内申し上げます。

1984年6月24日

日本舞踊

花柳千代

バレエ

小林紀子

現代舞踊

芙二 三枝子